

特集 少年詩・童謡の今

少年詩と童謡は、質的には異なる。

少年詩は目に見えないものをも含め、心の目でとらえた世界を詩的言語で構成された世界。

童謡は、わらべ歌、子守唄などを源流に歌われることが前提となる。

今、少年詩・童謡はどれほど

子どもたちの心に届いているのだろうか。

少年詩が教科書に掲載されたり、

近代日本の童謡や唱歌が、

海外で評価されたりしている。

少年詩・童謡の今を

ノスタルジックにとらえるのではなく、

ドラスティックにとらえ、

未来につながる地平を探ってみたい。

